

ギカイだより



GIKAI DAYORI contents

- 新体制紹介……………2～3
- 6月定例会の概要……………4
- 一般質問……………5～7
- 委員会レポート……………8～9
- 審議結果……………10
- 議会報告会の実施結果……………11

議会の新たな体制がスタート

5月19日に開催された臨時会において、選挙により新しい正・副議長が選出されました。

また、各常任委員会の構成も変更がありました。

なお、正・副議長の選出に当たっては、透明性の確保のため、候補者があらかじめ所信表明を行った上で選挙を行う立候補制を採用しています。所信表明を抜粋して掲載します。



第67代議長
植條 敬介

市議会ではこれまで、坂出市議会の基本条例をもとに一問一答質問方式の導入、そして議会報告会を開催するなど市政の諸課題に柔軟に対応するため、議会改革に取り組んできました。

まず、一歩進んだ議会運営について、議会に導入されたタブレットを有効活用し、早期にさまざまな情報を得ることによって、議員活動に十分活用できるように取り組んでまいります。

次に、未来へのまちづくりについて、坂出ニューポートプランや都市計画マスタープラン、立地適正化計画等を着実に実行できるよう、さらには人口増対策など今ある本市を取り巻くさまざまな課題について、議会においてどう解決していくかを考えていかなければなりません。また、公共施設のあり方についても長期的な視点を持って、計画的な維持管理と未来に負担を残さないために議論を深め、まちづくりを推進していきたいと考えております。



第68代副議長
鳥飼 年幸

新型コロナウイルス感染症により、経済活動・社会活動の再開、学校再開に向けて感染拡大を予防する新しい生活様式に移行し、さらには人口減少や少子高齢化対策、防災対策とさまざまな行政課題が山積しており、本市にとりましても大変重要な1年であります。

5年前、初めて議員にさせていただきましたからいつも心の中にある言葉は、坂出市議会基本条例前文の、「議会は、市民とともにふるさとの豊かな自然を守り、先人が築き上げてきた歴史と固有の文化を発展させ、今を生きる市民の生活を守り、市民の輝かしい未来を確かなものにするために市民福祉の向上に全力を尽くすことを誓い、議会及び議員の果たすべき役割と責務を明確にする。」です。この言葉を胸に、円滑な議会運営、さらなる議会改革に取り組んでまいり所存です。

副議長としてしっかりと議長を補佐し、市民の皆様から厚い信頼が得られますよう全力を尽くしてまいります。

5月臨時会の審議結果

議員数=19名 表決参加議員数=18名
※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した議案
(可決・承認・同意)

予算

令和2年度坂出市一般会計補正予算(案)(第2号)

専決

専決処分の承認について(坂出市税条例等の一部を改正する条例)など 6件

その他

坂出市監査委員の選任についてなど 2件

議案内容等の詳細は、坂出市議会ホームページ【議案内容等・審議結果】をご覧ください。

5月臨時会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市監査委員

茨 智仁

◎坂出市職員懲戒審査委員会委員

東原 章

教育民生委員会

健康、児童、福祉、介護、教育、病院などに関する議案等を審査します。



委員長	前川 昌也
副委員長	山条 真嗣
委員	寒川 佳枝
委員	丸岡 豊和
委員	斉藤 義明
委員	茨 智仁
委員	植條 敬介

総務消防委員会

総務、政策、財務、税務、防災、消防などに関する議案等を審査します。



委員長	東原 章
副委員長	植原 泰
委員	脇 芳美
委員	鳥飼 年幸
委員	吉田 耕一
委員	村井 孝彦

議会運営委員会

議会の本会議や委員会などの運営方法等を協議します。



委員長	斉藤 義明
副委員長	大藤 匡文
委員	山条 真嗣
委員	若杉 輝久
委員	楠井 常夫
委員	前川 昌也

市民建設委員会

市民生活、道路、港湾、農業、下水などに関する議案等を審査します。



委員長	若杉 輝久
副委員長	若谷 修治
委員	野角 満昭
委員	楠井 常夫
委員	大藤 匡文
委員	大前 寛乗

会派名簿

議会内に結成された議員の同志的集合体のことで、同じ理念や政策が一致する議員同士(2人以上)で作ることができます。

市民グループ未来の会

前川昌也	大藤匡文	植條敬介	斉藤義明	若谷修治
鳥飼年幸	東原 章	村井孝彦	大前寛乗	

新政会

吉田耕一	楠井常夫	茨 智仁	山条真嗣	丸岡豊和
------	------	------	------	------

公明党議員会

若杉輝久	寒川佳枝
------	------

無所属

野角満昭	脇 芳美	植原 泰
------	------	------

6月定例会の概要

6月定例会では、初日に市長から条例の一部改正案5件、補正予算案2件、権利の放棄などその他議案2件が提案され、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には人事案件1件が追加提案され、原案のとおり同意しました。

(議案の審議結果は10ページをご覧ください。)



一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策として、 感染防止用の消耗品や備品等を購入します。

民生費 787万円

・保育所 ・認定こども園 など

衛生費 88万4千円

・子育て世代包括支援センター など

教育費 1,256万5千円

・小学校 ・中学校 ・幼稚園 ・仲よし教室 ・みのり教室 など

消防費 400万円

・新型コロナウイルス患者(疑いを含む)の年間救急件数を想定し、
感染防止対策に必要な消耗品、資器材を購入



補正概要

教育費 教育用パソコン購入 1億7,787万円

小1から中3までの全ての学年について、iPadを1人1台整備するもの。



総務費・商工費 コミュニティ助成事業補助金 1,920万円

コミュニティセンターの建設及び備品の整備や自治会へ
祭り関係備品の整備に対して補助するもの。

Q&A

一般質問

野角 満昭 議員

無所属



**角山環境センターごみ焼却場
改修費用の見積もりの根拠は**

Q 15年以上の施設延命が図られるという長寿命化の概算工事が、煙突更新を含めて約34億円となる算定根拠は。

A 工事費の積算内容については、坂出、宇多津広域行政事務組合が平成28年度に「ごみ処理方針検討業務」において依頼した見積提案書の概算額です。この時点で15年間施設を停止することなく運営するために必要と考えられる長寿命化工事30億円と煙突改修工事4億円を合計した金額です。

なお、現在、施設の老朽度等を踏まえながら、長寿命化を図る上で、更新等の重要度が高い設備・機器等を評価し決定し、詳細な工事費を算定していくと聞いています。

また、長寿命化工事の施工後も定期的に設備のメンテナンスを行うとともに、さらなる可燃ごみの減量化を進めることにより施設の延命化を図る必要があると考えています。

(市民生活部長)

**補聴器使用による認知症
発症リスクの改善効果の
認識と補助制度の創設は**

Q 補聴器使用による認知症発症リスクの改善効果についての認識を伺うとともに、補聴器購入の補助制度の早期創設を求めます。

A 国において策定された新オレンジプランには、聴力の低下に伴い、脳に届く音の刺激が減少することで認知機能が低下するおそれがあることから、難聴もその要因の一つとされています。

また、公的助成制度としては、高齢者を含め、聴覚障がいのある方が、医師の処方に基づき、市が補聴器購入費の助成を行う制度があります。

なお、身体障がい者手帳をお持ちでない方を対象とした補助制度については、厚生労働省が平成30年度から開始した研究報告や国の施策等の動向に注視していきたいと思えます。

(健康福祉部長)

質問の項目
・新型コロナウイルス感染症に
対する今後の施策について
・中小企業・小規模企業振興基
本条例に伴う振興策について



東原 章 議員



**本市における市民や職員の
感染症防止対策は**

Q 特別定額給付金の申請のために多くの市民が来庁されたと思うが、市民や職員の感染症対策は。

A 本市では、現在、新型コロナウイルス感染症対策として、本庁舎の出入り口に手指消毒液を設置するとともに、本庁舎の各課窓口には、飛沫感染防止のために亚克力板を設置しています。また、全ての職員に市民対応時のマスクの着用を徹底するなど、来庁者や職員の飛沫感染防止に努めています。

特別定額給付金のオンライン申請が開始された5月初旬、中旬にはマイナンバーカードに関する手続きのために、多くの市民が来庁され、市民課の窓口が大変混雑しましたが、来庁者の協力により、著しい密集状態までには至らなかったと認識しています。今後引き続き、来庁される市民の皆様や職員の飛沫感染の防止に努めていきます。

(総務部長)

**新型コロナウイルス感染症
によるイベントへの影響は**

Q 一生に一度の行事といえる成人式の開催はどう考えているか。

A 成人式については、二十歳を迎えた若者を社会全体で祝福するとともに、新成人に今後の社会を支える一員として自立し、責任を自覚してもらう機会を提供することを目的として開催しています。

今年度についても、「はたちの祭典企画運営委員会」の立ち上げの準備を現在行っており、8月には、この委員会において、成人式の開催に向けた1回目の会議を行う予定とされています。

しかし、成人式の開催にあたっては、新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、その可否について判断しなければなりません。判断しなくても、新成人が安心して、成人式に参加できるよう適切な感染予防策を講じるなど、開催に向けて準備を進めていきたいと考えています。

(教育部長)

一般質問

寒川 佳枝 議員
公明党議員会



指定避難所における
備品等の確保は

Q 今年から備蓄を予定している液体ミルクに加えて、使い捨ての哺乳瓶もあれば安心だと思いませんかか。

A 液体ミルクについては、賞味期限が1年と短いことから、今年度288缶を3回に分けて購入する予定です。この液体ミルクを避難所で活用することを考えると、使い捨て哺乳瓶が必要となることから、昨年度5個入りを200セット購入しました。購入した使い捨て哺乳瓶は、今年度の備蓄入れ替え時に各避難所に配布する予定です。

(総務部長)



乳がんの早期発見に向けた
取り組みを

Q 乳がん自己検診用の手袋を使うことにより検診の受診促進にもつながるのではないかと考えるが、本市で配布することはできないか。

A 自己検診に手袋は必須ではなく、1枚当たり500円程度とかなり高価なため、長続きするよう素手でできる自己検診に慣れていただきたいと考えています。乳がんのセルフチェックは重要であると認識しており、本市においても、検診の機会を捉え、乳房の模型やパンフレットを用いて、自己検診の方法を周知しています。乳がんを早期発見するには、月1回は自分の目と指の腹を使ったセルフチェックが大切であり、習慣化するよう広く周知するとともに、今後も、乳がん検診の受診率向上を図るなど、乳がんの早期発見に努めていきたいと考えています。

(健康福祉部長)

若谷 修治 議員
市民グループ未来の会



「Face to Face」の教育
から、学びの「Side by
Side」へ移行すべきでは

Q 学びのICT化を代替手段に終わらせず、個人の差異に寄り添うコロナ時代の新しい学びについて本気で考えることが、本市の学びの未来図ではないか。

A 臨時休業等、非常時におけるオンライン教育のあり方を十分に検討し、実現していく必要もあります。

しかし、教育の本質は全人格的なものであり、学ぶ内容だけに限らず、主体的・対話的で深い学びを保障する協働的な学習、集団の中の仲間づくりや交流活動、教師とのコミュニケーションが極めて大切であり、それらを通して質の高い教育が実現するものです。

これからの学校教育においては、ICTの効果的な活用とともに、オンラインの学習の特質を見極めながら、教師と児童が共に学びを深める対面による学習の充実が、本市の次代を生きる子供たちの学びを創造していくことにつながっていくものと考えます。

(教育長)

新型コロナウイルス等感染症
に対応した避難所運営を

Q 避難所を感染リスクの少ない環境に保つため、飛沫対策として段ボールハウスや間仕切り、ベッド等が有益だと考える。地元段ボール会社と提携するなどし、段ボールの備蓄を行ってはどうか。

A 本市においても、間仕切りテントを680張り備蓄しており、避難所運営における新型コロナウイルス感染症対策には、このテントに加え段ボール製のベッドや間仕切りを組み合わせたことが有効な対策の一つと考えています。

現在、災害時に段ボール製のベッドや間仕切りなどを迅速に確保し、避難所運営に活用するため、全国段ボール工業組合連合会防災アドバイザーの話を伺うなど、段ボール製造会社との協定締結に向けた協議を進めており、新型コロナウイルス感染症への感染防止のための整備を図っていききたいと考えています。

(市長)

質問の 主な項目

- ・ ネット・ゲーム依存症問題について

Q&A

一般質問

丸岡豊和議員

新政会



コミュニティースクールを発展させるためにホームページの有効活用を

Q コミュニティースクールを発展させるためにはホームページの活用が有益と考える。そこで、今後、教育委員会指導のもと、地域に開かれた各学校のホームページの充実をお願いしたいが、いかがお考えか。

A 昨年度開催したコミュニティースクール(学校運営協議会)連絡協議会の場で、今後の課題として、コミュニティースクールについて、もっと情報を発信し、広く保護者や地域住民に理解してもらうことが大切ではないかという意見が多く出されました。学校のホームページを積極的に活用し、コミュニティースクールの趣旨、メリットなどの情報や、実際に学校と地域が協働して活動している様子の画像配信などに努めるようにするとともに、各学校運営協議会において検討いただき、今後、よりよい情報発信によりコミュニティースクールや地域学校協働活動の充実が図られることを願っています。

(教育長)

し尿くみ取り料の支払い方法の拡充を

Q 現在の支払い方法であるし尿くみ取り券に加え、利用者の利便性向上のため銀行振込や口座引落などの方法を追加することはできないか。

A 本市においては、下水道や浄化槽の普及により、くみ取り件数は10年前と比較して約35%減少しており、人口の減少と相まって、今後も減少傾向は続いていくものと予測しています。納付書払いや口座振替を実施する場合、新たにシステムを導入する必要があり、費用面や事務作業などの課題があります。しかしながら、支払い方法の拡充は、高齢化が進展する中で、高齢者等にとっても利便性の向上につながるものと認識しており、効率的な方法を調査・研究していきたいと考えています。

(市民生活部長)

質問の項目

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止について
- ・ 自主防災組織について

議場にご案内します!



議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。

1階から傍聴席までの道のりをご紹介します。 ※なお、現在は傍聴の自粛をお願いしております。

1 総合案内
1階受付

2 受付横にエレベーターがあります。

3 エレベーターは**4階**でお降りください。

4 エレベーターを降りると正面に議会事務局があります。事務局で受付をしてください。

5 申請書に住所氏名を記載してください。
傍聴券をお渡しします。

6 傍聴席入口よりお入りください。資料(※)を持ってお座りください。

※資料には、お持ち帰りいただけるものと、その場での貸出のみのものがあります。 ※携帯電話は、電源をお切りください。

付託議案
4件

総務消防 委員会

全議案全会一致で可決

救急現場における新型コロナウイルス感染防止対策備品等を購入します。

救急出動する際に新型コロナウイルス感染防止対策として救急隊員が着用する上着・ズボン・手袋・シューズカバー・ゴーグル・サージカルマスクや消毒用のアルコール類、感染の疑いのある傷病者を救急搬送した後に救急車内を消毒・除菌する装置などを購入します。

Q 新型コロナウイルス感染症関連で救急出動した件数は。

A 発熱や咳等、感染の疑いのある患者を搬送した件数は38件です。
なお、搬送の際に使用した装備品は全て廃棄し、救急車内も消毒しています。

付託議案
4件

市民建設 委員会

全議案全会一致で可決



さつきが丘自治会（府中地区）の集会所の建設及び備品の整備に対する助成が決定しました。

住民が行う自主的なコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図るため、集会施設（コミュニティセンター・自治会集会所等）の建設または大規模修繕、及びその施設に必要な備品の整備に対して、一般財団法人自治総合センターが1,500万円を上限とし事業費の5分の3を補助する、自治総合センターコミュニティ助成事業補助金による助成が決定しました。

Q 老朽化し、建てかえや修繕に迫られている集会場も少なくないと思うが。

A 自治会が、集会場の新築や修繕を計画する際には、この助成事業に限らず、本市が設置している自治会集会場補助金の制度を活用するなど、各地区・各地域の実情に応じたさまざまな相談に可能な限り柔軟に対応し、適切な情報提供等とともに自治会の負担軽減に努めていきます。





国が推進するGIGAスクール構想の実現に向け、今年度までに、市内の公立小中学校に通う全児童生徒分のタブレット端末を整備する予定です。

Q 整備台数が相当数になることから、今年度内の整備完了は可能か。

A 短期間での整備は難しいことが想定されますが、昨年度に一部先行導入している事例があることから、仕様面については実績を参考にすることで、時間の短縮に努め、今年度内の整備完了に向け尽力します。

Q タブレット端末導入後の授業での活用方法は。

A 授業支援システムを利用し、双方向型授業が可能となるほか、個別最適化学習アプリ等を活用するなど、児童生徒が学習意欲を高め、自学自習する力を涵養できるよう、関係機関の意見も参考にしながらタブレット端末の活用方法について検討していきます。

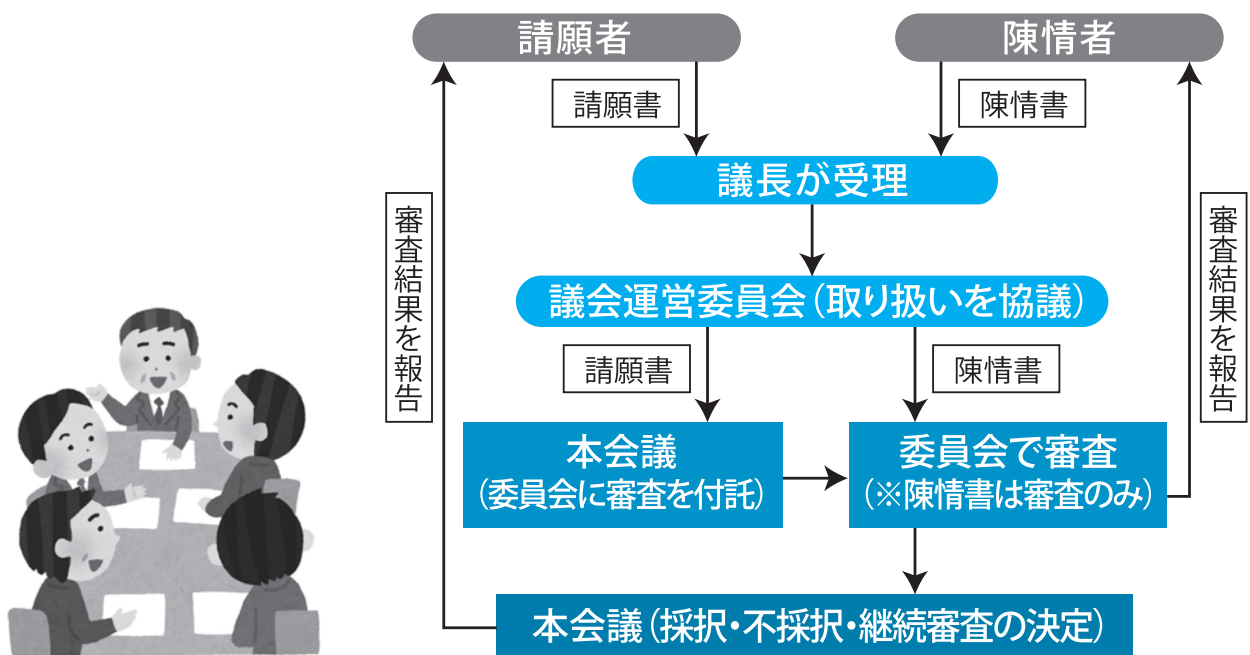


「請願」と「陳情」～あなたの声を市政に！～

請願、陳情は市議会を通じて意見（意見書）や要望を市政や国政に伝える制度で、年齢や資格などの制限はなく、市外のかたでも提出できます。

請願書の提出には1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情の場合は必要ありません。

坂出市議会では、請願や陳情を委員会で審議する際に、その願意、趣旨を説明する機会を設けています。詳しくは議会事務局へご連絡ください。



令和2年 6月定例会の審議結果

議員数＝19名 表決参加議員数＝18名
※議長は表決には加わりません。

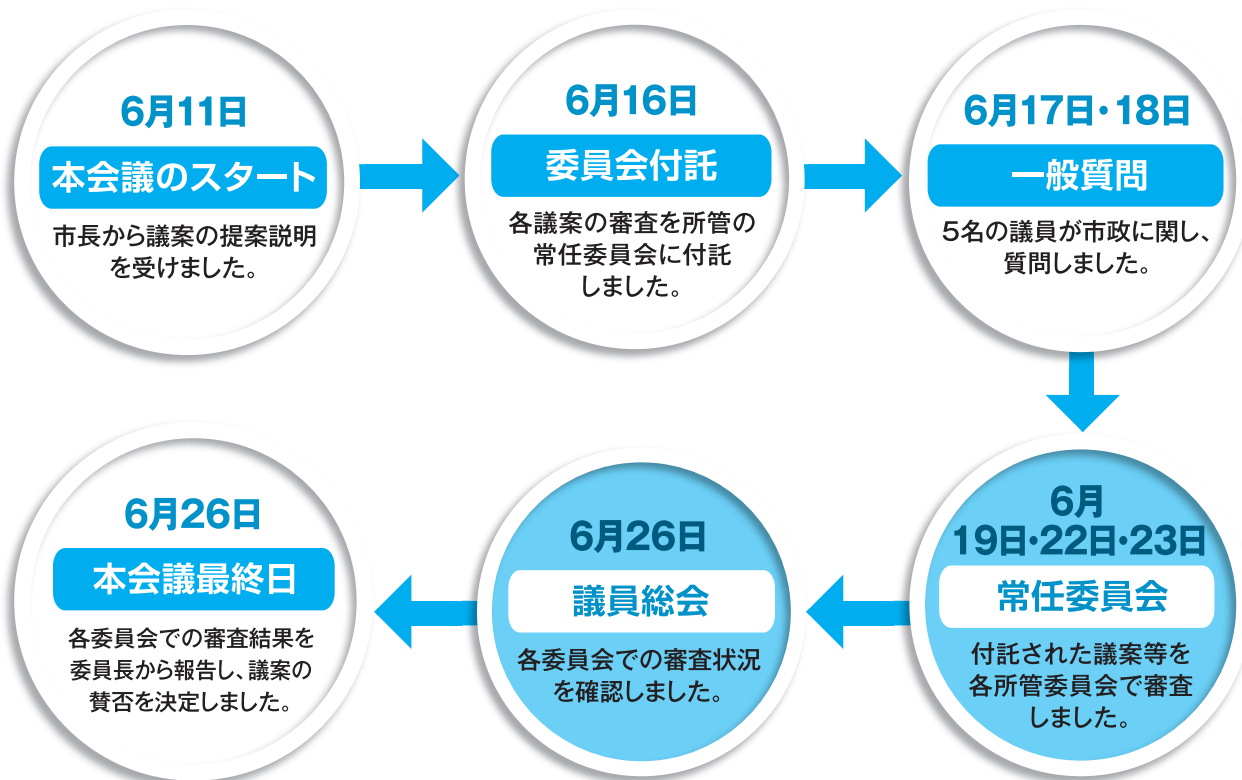
全議員が賛成した
議案（可決・同意）

市長提出議案

予算	令和2年度坂出市一般会計補正予算(案)(第3号)など 2件
条例	坂出市税条例の一部を改正する条例制定についてなど 5件
その他	権利の放棄についてなど 2件 坂出市農業委員会委員の任命について

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】を
ご覧ください。

6月定例会の日程



6月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市農業委員会委員

猪熊 幸雄	大原 眞路	梶野 和幸	川田 一博	喜田 清己	木下 得代
竹内 博文	中村 康男	原 武信	富木田 好正	三木 洋一	三野 久米吉
宮本 賢一	山下 恭生	山本 茂	吉田 昌治	吉田 宏明	

市議会傍聴自粛のお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当分の間、本会議・委員会の傍聴はお控えくださいますようお願いいたします。

なお、どうしても傍聴を希望される場合は、次のことをお願いします。

1. 傍聴席入口のアルコール消毒液にて、手指の消毒をお願いします。
2. 咳エチケット・マスクの着用等をお願いします。
3. 発熱や咳等風邪の症状がある方など、体調のすぐれない方は傍聴をお控えください。

※本会議（一般質問）は香川テレビ放送網（KBN）またはインターネット配信のご視聴にご協力をお願いします。



傍聴席は間隔を空けてお座りください。

議会報告会 2019で 寄せられた意見・要望等についての調査結果

今年度の議会報告会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、議会報告会2019で寄せられた意見・要望等のうち、所管委員会で検討・協議をした結果をお知らせします。



報告会で寄せられたご意見・ご要望と議会からの回答

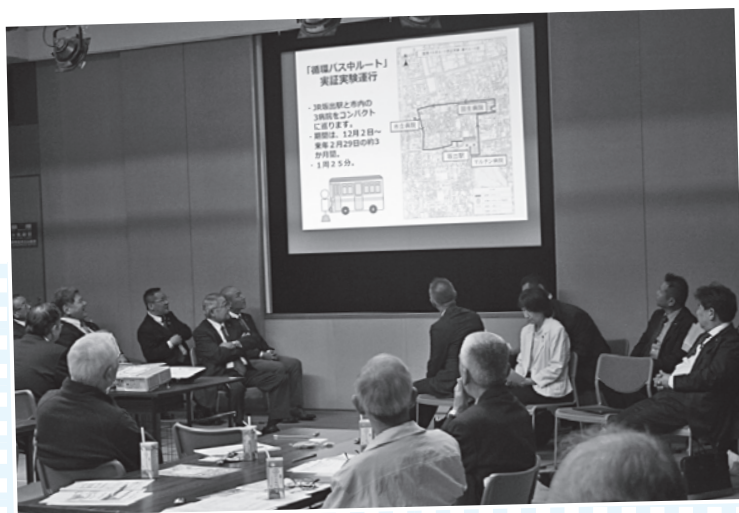
Q 綾川流域の安全面で、今の進捗状況では最近の豪雨に対応できない、間に合わない。現地視察して、意見交換の場を設けてもらいたい。

A 綾川は香川県の管理する河川であり、現在も整備が進められていますが、市としても早期整備が図られるよう要望しているところです。

現地視察や意見交換会の実施については、府中地区連合自治会とも協議しながら、今後検討していきたいと考えています。

Q 坂出市では、自主防災の資機材を入れる倉庫一つにしても、公園には建てることのできない。連合自治会で生駒市の自主防災について視察し、質問したところ、逆になぜ建てられないのかと聞かれた。私も何度か公園に建ててくれるように要望している。

A 市内にある公園は、その規模や立地環境、災害時の被害想定などのさまざまな状況があります。公園内における防災倉庫の設置については、公園本来の目的が損なわれないよう、また、無秩序な設置にならないように、地域の意見や公園の利用状況等を勘案した中で、防災倉庫を設置しようとする公園が、災害時の拠点として安全であり、かつ適正であるかなどを判断し対応する必要があります。



議場を 紹介!

坂出市役所 新庁舎完成に伴い、新しくなった議場をご紹介します!

両壁面と傍聴席にモニターが設置されています。



電子表決システムで、賛否を表明します。



ヒアリングループを設置しています。受信機の貸出も可能です。



あたらしいシステムが
いっぱいじゃの〜☆



議員席です。議席順に座ります。



傍聴席は43席あり、車いす専用スペースもあります。

編集後記

新しい元号、令和になって最初のお正月。市民の誰もが新たな気持ちで令和2年を迎えたことと思います。しかし、聞き慣れない未知のウイルスによって、我々の生活は激変してしまいました。この未知のウイルス、新型コロナウイルスは、全世界で感染者数が急増し、3月11日にはWHO（世界保健機関）がパンデミックを宣言しました。その後、わが国でも前代未聞の緊急事態宣言が発令され、長い自粛生活を余儀なくされました。解除になった後も、まだまだ油断してはならない状況です。今後我々は、新しい生活様式を取り入れ、この難局を乗り越えていかななくてはなりません。

さて、今回の議会だよりの表紙は、新庁舎の議場です。新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しながらではございますが、一人でも多くの市民の方に傍聴にお越しいただきたいと思っています。そして、市政に関心を持っていただき、ご意見をいただければ幸いです。

(丸岡)

広報広聴委員会 委員長……植原 泰 副委員長……丸岡豊和
委員……寒川佳枝 東原 章 若谷修治
斉藤義明 野角満昭 若杉輝久

次回開催は…
9月定例会を9月上旬に、
開催予定です。

